

市民生活・都市活力部会における議論

「生活支援戦略」中間まとめについて

- ・札幌市長、事務方の報告

意見内容等に関わって

- ・部会各市長で意見交換等
- ・ご発言ポイント

「一般市民の生活保護への不公平感の見方が厳しい。頑張った人が報われる制度となるよう、最低賃金や年金制度との矛盾を解消しなければならない。生活保護制度がこのままでいいのか、世論を背景に、制度を変えていく大きなチャンスの時期である。」

「生活保護の問題は、壊れかけている日本の社会をどう修復していくかということにある。制度疲労しているのは、人間の心理を無視しているからであり、モラル面と制度面の両方からのアプローチが大切である。指定都市は、国に対して強く制度改正を求めていかなければならない。」

「不景気の中で、求職者はなかなか雇用先を見つけられず、自分は社会に必要とされていないという意識を持ってしまう。その他世帯については、労働意欲をどう喚起していくか、どう支えていくかが重要。」